

## 第4回県立野市総合公園再整備方針検討委員会 議事要旨

### ○委員の主な意見

#### 1 野市総合公園再整備方針（案）に関する意見

- ・ 基本理念の考え方(p. 11)について、動物と接していくことで価値を創出する役割を担うスタッフが動物との関わりを通じて気づいた価値を発信し、蓄積できるような仕組み、組織体制を整備することも記載いただきたい。
- ・ ファンドレイジングの拡大の取組みについては、試しながら取組みを進めていただきたい。
- ・ 「生育環境」「生息環境」「生活環境」の使い分けを確認いただきたい。また、動物の場合は「生育」ではなく、「成育」と表記するので、修正いただきたい。
- ・ 「JAZA 適正施設ガイドライン等に準拠し、JAZA の福祉チェックにも対応できるよう、効率的に改修を進めていきます。(p. 16)」については、JAZA では動物福祉基準に基づいて福祉チェックを実施していることから、「JAZA の福祉チェックにも対応できる」の表現を「動物福祉基準に沿った動物飼育を目指す」というような表現にしていきたい。また、チェックの結果に基づき、施設整備を実施いただきたい。
- ・ 基本理念の「人」の定義(p. 11)について、「あらゆる世代の来園者及び動物公園スタッフ」とあるが、地域のボランティアスタッフや来園したことが無いファン（未来の来園者）も来園者に含まれるような表記にしていきたい。
- ・ 「動物の飼育や放飼、収容作業における人身事故の発生を未然に防ぐため、教育と安全管理(p. 16)」について、可能であれば、安全管理の対象として来園者やスタッフ、動物があげられること、さらにより具体的な取組みを記載していきたい。
- ・ 30年後どうなっているか見通しが見えないため、「社会情勢も含めて柔軟に対応し続ける」という内容を記載いただきたい。